

日商簿記検定の勘定科目表の変更に伴い、仕訳に関しては、以下（未収入金勘定による仕訳）を標準的な解答とする。ただし、勘定科目が指定されない限り、記載された解答（未収入金勘定による仕訳）も許容される。なお、本書の練習問題は全経簿記検定に対応するため、未収入金勘定を標準的な解答とする。

15 章、例題 3(1)及び(2)の解答(64 頁)

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
(1)	未 収 入 金	300,000	車 両 運 搬 具	1,000,000
	車両運搬具減価償却累計額	720,000	固 定 資 産 売 却 益	20,000
(2)	未 収 入 金	200,000	車 両 運 搬 具	1,000,000
	車両運搬具減価償却累計額	720,000		
	固 定 資 産 売 却 損	80,000		

15 章、応用問題(6)の解答 (160 頁)

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
(6)	未 収 入 金	460,000	車 両 運 搬 具	600,000
	車両運搬具減価償却累計額	108,000	固 定 資 産 売 却 益	40,000
	減 価 償 却 費	72,000		

平成 28 年 4 月 11 日 編著者